

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科		
科目名称	管理栄養士演習Ⅲ						授業形態	演習	
科目コード	306201	単位数	1単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	木村 志緒							ICT活 用	○
授業概要	<p>(1) 15分を木村が担当する。 (2) 国家試験において頻出されるテーマの演習問題(20問)に取り組む。 取り扱うテーマは下記の通りである。 ①社会・環境と健康に関するテーマ(健康の定義～国際保健まで) ②管理栄養士演習Ⅰで学習したテーマ(感染症、ホルモン、内分泌疾患、免疫メカニズム、自己免疫疾患、呼吸器) (3) 個人で解いたあと、解き終わった順に数名でグループとなり、統一回答を作成する。 (4) 教員から解説を受け取りグループ内で自己採点する。</p>								
関連する科目	事前に、管理栄養士演習ⅠおよびⅡを受講することが望ましい。 同時期に、管理栄養士演習Ⅳ、Ⅴを受講することが望ましい。								
授業の方法と進め方	①問題20問を何も見ないで解く。②回答用紙を提出する。③ユニバで回答番号を提出する。④数名でグループをつくり、資料等を参照しながら統一回答を作成する。⑤統一回答を提出する。⑥教員より解説を受け取る。⑦グループ内で自己採点する。⑧グループ内で採点した用紙を提出する。⑨終わったグループは退出可とする。								
授業計画【第1回】	演習問題(1)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第2回】	演習問題(2)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第3回】	演習問題(3)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第4回】	演習問題(4)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第5回】	演習問題(5)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第6回】	演習問題(6)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第7回】	演習問題(7)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第8回】	演習問題(8)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第9回】	演習問題(9)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第10回】	演習問題(10)：グループワークを通して知識を定着させる								
授業計画【第11回】	演習問題(11)：グループワークを通して知識を定着させる								

授業計画 【第12回】	演習問題(12)：グループワークを通して知識を定着させる
授業計画 【第13回】	演習問題(13)：グループワークを通して知識を定着させる
授業計画 【第14回】	演習問題(14)：グループワークを通して知識を定着させる
授業計画 【第15回】	演習問題(15)：グループワークを通して知識を定着させる
授業の到達目標	①国家試験に必要な基礎的な知識および問題を解く際に活用できる力を身に付ける【知識・理解を応用し活用する能力】 ②社会人となった時、管理栄養士として他者と連携し、協調・協働して行動できる力を身に付ける【協調・協働力】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外の学習 【予習】	<学習時間：1時間程度> 下記のテーマについて、配布された暗記シートなどを用いて予習する。 ①社会・環境と健康に関するテーマ（健康の定義～国際保健まで） ②管理栄養士演習Ⅰで学習したテーマ（感染症、ホルモン、内分泌疾患、免疫メカニズム、自己免疫疾患、呼吸器）
授業時間外の学習 【復習】	<学習時間：1時間程度程度> 授業中に間違ったところを中心に、次週の演習問題に向けて復習する。
課題に対する フィードバック	教員が作成した簡易解答付き解答を配布する 質問等には授業時間外も含め対応する
評価方法・基準	以下の項目について相対的かつ総合的に評価する ①2～15回の個人・グループの正答率：8割 ②取り組み態度：2割
テキスト	
参考書	
備考	